

ノルウェー、ドイツ連邦などの国々の研究者である。

また、オーストラリアにおける状況については、2000年12月に主に、ニューサウスウェルズ州の状況について、ヒアリング調査を行なった。

わが国の「高齢者虐待」研究の現状については、これまでに発表されている著作、報告書、論文などを網羅的に収集し、その内容について、分析を行なった。

介護サービスにおける権利擁護に関する調査票

(調査者情報用)

記入日 (年 月 日)

ID

この調査票の記入を行った調査者について伺います。

1. 年齢はおいくつですか ()歳
2. 性別はどちらですか。○をつけてください。
(男性 女性)
3. あなたの基礎資格は何ですか (医師 その他の資格:)
4. 経験年数は何年ですか ()年
5. 所属をお書き下さい。
その他の場合はその種類を記入して下さい。
(診療所名)
(その他)

2ページ目からの調査の内容は

1. 2ページは、高齢者・介護者からの聞き取り調査をして回答する調査項目になっています。
2. 3ページから7ページまでは、高齢者の生活を観察して記入する調査項目になっています。

IDは調査対象となった高齢者1名につき1つつけられます。

あらかじめIDがつけられておりますので、ID欄は記入しないで下さい。

高齢者・介護者への聞き取り調査

ID

I. 高齢者ご本人に関する項目

1. 高齢者の年齢はおいくつですか ()歳
2. 高齢者は何人家族ですか ()人
3. 高齢者が同居している人の続柄は何ですか。全てに○をつけてください
その他の場合は続柄を記入してください

1. 配偶者	2. 息子	3. 息子の嫁	4. 娘
5. 娘の婿	6. 孫	7. その他()	
4. 高齢者の性別はどちらですか。○をつけてください。 (1. 男性 2. 女性)
5. 要介護度について 当てはまるものに○をつけてください。
(自立・要支援・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5)

II. 高齢者のご家族に関する項目

1. 介護をされている方は誰ですか。○をつけて下さい。
その他の場合は続柄を記入してください

1. 配偶者	2. 息子	3. 息子の嫁	4. 娘
5. 娘の婿	6. 孫	7. その他()	
2. 介護をされている方の性別はどちらですか。○をつけてください。
(1. 男性 2. 女性)
3. 介護をされている方の年齢はおいくつですか。○をつけてください。
(1. 男性 2. 女性)
4. ① 介護をされている方は職業をお持ちですか。○をつけてください。
(1. 職業を持っている 2. 持っていない)
4. ② 職業をお持ちの場合、その職業は何ですか。
()
5. 介護者は1週間に何回外出しますか(仕事も含めて)。
1週間に()回
6. 介護者の外出時、高齢者の介護はどうされていますか。○をつけてください。
その他の場合は続柄を記入してください

1. 同居家族が代わりに介護する
2. 別居家族が代わりに介護する
3. 介護サービス事業者が行う
4. その他()
7. 介護者は介護に対する負担感がありますか。○をつけてください
(1. 負担感がある 2. 負担感はない)
8. 介護者は家族以外の介護サービス利用に対して肯定的ですか。○をつけてください。
(1. 肯定的である 2. 否定的である)
9. 介護者と介護サービス事業者との交流はありますか。○をつけてください。
(1. 交流がある 2. 交流はない)

高齢者を観察して記入する調査票

高齢者の生活について、あなたが観察した事実をもとにして質問にお答えください。

調査日（ 年 月 日 ）

ID

I. 医療面に関してお伺いします

1. ① 怪我がありますか
 1. 怪我がある 2. ない

↓

1. ② 1. 怪我がある 場合、怪我の手当ては行われていますか
 1. 行われている 2. 行われていない

↓

1. ③ 2. 行われていない 場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で行われていない	2. 本人は手当てを希望している
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)	4. 本人の意向についての情報が無い

2. ① 病気がありますか
 1. 病気がある 2. ない

↓

2. ② 病院に受診されていますか
 1. 受診されている 2. 受診されていない

↓

2. ③ 2. 受診されていない 場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で受診していない	2. 本人は受診を希望している
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)	4. 本人の意向についての情報が無い

3. ① 投薬管理は出来ていますか
 1. 管理が出来ている 2. 管理が出来ていない 3. 管理の必要がない

↓

3. ② 2. 管理が出来ていない 場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で投薬管理をしていない	2. 本人は投薬管理を希望している
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)	4. 本人の意向についての情報が無い

II. 社会生活に関してお伺いします。

1. ① 機能訓練を受けていますか
 1. 機能訓練を受けている 2. 機能訓練を受けていない

↓

1. ② 2. 機能訓練を受けていない 場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で機能訓練を受けていない	2. 本人は機能訓練を希望している
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)	4. 本人の意向についての情報が無い

Ⅲ. 排泄に関して伺います。

1. ① 尿意、便意があるのにオムツを使用していますか

1. オムツを使用している 2. オムツを使用していない

1. ② 1. オムツを使用している場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 本人の意向でオムツを使用している | 2. 本人はオムツ使用を希望していない |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

2. ① 排泄物の後始末は出来ていますか

1. 後始末が出来ている 2. ~~後始末が出来ている~~ 3. 後始末が出来ていない

2. ② 2. 後始末が出来ていない場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 本人の意向で後始末をしていない | 2. 本人は後始末を希望している |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

Ⅳ. 保清に関して伺います。

1. ① ひどい体臭がありますか

1. 体臭がある 2. ない

1. ② 1. 体臭がある場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 本人は体臭を気にしていない | 2. 本人は体臭があることを嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

2. ① 髪の毛が汚れていますか

1. 汚れている 2. 汚れていない

2. ② 1. 汚れている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 本人は髪の毛の汚れを気にしていない | 2. 本人は髪の毛が汚れていることを嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

3. ① ひどい口臭がありますか

1. 口臭がある 2. ない

3. ② 1. 口臭がある場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 本人は口臭があることを気にしていない | 2. 本人は口臭があることを嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

4. ① 歯が汚れていますか

1. 汚れている 2. 汚れていない

4. ② 1. はいの場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 本人は歯の汚れを気にしていない | 2. 本人は歯の汚れを嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

5. ① 髭が伸びたままになっていますか

1. 伸びたままになっている 2. なっていない



5. ② 1. 伸びたままになっている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 本人は髭が伸びていることを気にしていない | 2. 本人は髭を剃りたいと希望している |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

6. ① 爪が伸びたままになっていますか

1. 伸びたままになっている 2. なっていない



6. ② 1. 爪が伸びたままになっている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 本人は爪が伸びていることを気にしていない | 2. 本人は爪を切りたいと希望している |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

V. 環境衛生に関してお伺いします。

1. ① シーツが汚れていますか

1. シーツが汚れている 2. 汚れていない



1. ② 1. シーツが汚れている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 本人はシーツの汚れを気にしていない | 2. 本人は汚れたシーツを嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

2. ① 布団が汚れていますか、または湿っていますか

1. 布団が汚れている、または湿っている 2. いいえ



2. ② 1. 布団が汚れている、または湿っている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. 本人は布団の汚れ、湿気を気にしていない | 2. 本人は布団の汚れ、湿気を嫌がっている |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

3. ① いつも同じ服を着ていますか

1. 同じ服を着ている 2. 同じ服を着ていない



3. ② 1. 同じ服を着ている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 本人の意向で同じ服を着ている | 2. 本人は同じ服を着ることを希望していない |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

4. ① 季節や気候に合った服装をしていますか

1. 季節、気候に合った服装をしている 2. 季節、気候に合った服装をしていない



4. ② 2. いいえの場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 本人の意向で季節、気候に合った服装をしていない | 2. 本人は季節、気候にあった服装を希望している |
| 3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で) | 4. 本人の意向についての情報が無い |

5. ① 汚れたままの服を着ていますか

1. 汚れたままの服を着ている 2. 着ていない

5. ② 1. 汚れたままの服を着ている場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で汚れたままの服を着ている
2. 本人は汚れたままの服を着たくないと思っている
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)
4. 本人の意向についての情報がない

6. ① 冷房、暖房設備を適切に使用していますか

1. 適切に使用している 2. 適切に使用していない

6. ② 2. 適切に使用していない場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で冷房、暖房の設備を使用していない
2. 本人は冷房、暖房の設備を使用したいと思っている
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)
4. 本人の意向についての情報がない

VI. 高齢者に対する暴言に関してお伺いします。

1. 本人から暴言を受けたとの訴えがありますか

1. 訴えがある 2. ない

2. 叱られている現場を目撃しましたか

1. 目撃した 2. していない

3. 叱られている現場を目撃したという情報を得ましたか

1. 情報を得た 2. 得ていない

4. おびえたり不安な様子がありますか

1. ある 2. ない

VII. 高齢者に対する暴力に関してお伺いします。

1. 本人から暴力を受けたとの訴えがありましたか

1. 訴えがある 2. ない

2. 暴力の現場を目撃しましたか

1. 目撃した 2. していない

3. 暴力の現場を目撃したという情報を得ましたか

1. 情報を得た 2. 得ていない

VIII. 高齢者に対する拘束に関してお伺いします。

1. 高齢者の部屋は自由に出入りが出来ますか

1. 出来る 2. 出来ない

2. 拘束されている現場を目撃しましたか

1. 目撃した 2. していない

3. 拘束されている現場を目撃したという情報を得ましたか

1. 情報を得た 2. 得ていない

4. ① 手すり等の転倒防止に対する配慮がされていますか

1. 配慮されている 2. 配慮されていない

4. ② 2. 配慮されていない場合、そのことに対する本人の意向について当てはまるものを選んで下さい

1. 本人の意向で転倒防止に対する配慮がない
2. 本人は転倒防止に対する配慮を希望している
3. 本人の意向が不明(痴呆、寝たきり等の理由で)
4. 本人の意向についての情報がない

IX. 介護の不適切さに関してお伺いします。

1. 高齢者本人から介護の不適切さの訴えがありますか

1. 訴えがある 2. ない

2. ① 食事の摂取介助が必要ですか

1. 介助が必要である 2. 必要はない

2. ② 1. 介助が必要な場合、食事摂取時にむせることがありますか

1. むせることがある 2. むせることはない

3. 介助に手荒なところがありますか

1. 手荒なところがある 2. ない

X. この他に調査対象となった高齢者の権利擁護に関することで、お気づきのことがあれば自由にお書き下さい

[Empty box for handwritten notes]

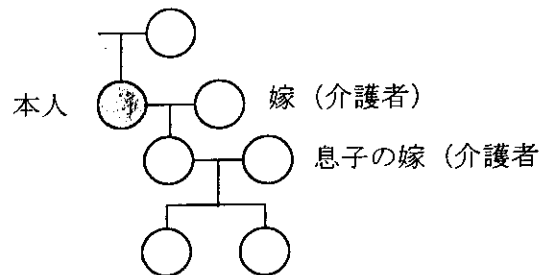
第3章 結果と考察

第1節 加害者に対するインタビュー結果

1. 被害者の介護の状況と加害者のインタビューの様子

事例ケース1

家族構成



現在の本人の状態

平成9年頃より易怒性、物を盗む等の問題行動あり。以後徐々に進行している。痴呆症状あり（要介護1→3：アルツハイマー）障害老人の日常生活自立度（寝たきり度）はJ2、痴呆性老人の日常生活自立度はIV。

介護者：介護者である妻は、病気がちであるが、昼間は主に介護を行っている。また、嫁は対象者がデイサービスに行っている間、仕事に行っている

経過

昔から花が好きであった。花の手入れもよくしていた。自分がいやと思った事は昔から絶対にしない性格であった。また、妻には強く意見をいう傾向であった。

平成9年より痴呆の症状が現れ始め、人の家の花を持ってくる、つたない会話をするようになる、鍋にある物を手で取り始める等が表出するようになった。平成10年に主治医よりアルツハイマーであることをいわれる。

現状の介護とその対応

現在は、経済的な余裕がなく病院に入れられない。週一回のデイサービスを利用し、たまのデイサービスやショートステイは抵抗なく行っている。日中は外にでたがり、外にでるとどこに行くのかわからなくなる。本人は、特に天気がいいと外にでたがる。しかし、介護者が引っ張って家に連れ戻す。常に見守りを行っている。

何日間か夜一人で話をしている。しかし、内容は不明であり、外を歩くと鼻歌、踊り等を行う。

地域の人々は、本人に好意的で、トマトを食べていたら、「好きなだけ食べさせておけ」というように放任している傾向がある。また、性的迷惑行為があり、家族は自分の子供たちにその姿をみせることで悪影響を及ぼすのではないかと考えている。そのため、食事な

どたまに本人の部屋に持っていくことがある。

本人はアルコール類・タバコを求めたがるが、火災の事が心配なので、家族は飲まないように、冷蔵庫に入れないようにしたり、たばこ、ライターなどを本人のわからないところに隠している。

(寝かせる)薬は、服用させていない。季節感はわかり、外から戻るとジャンパーは脱ぎハンガーにかけるがそのまま布団に入ってしまう。食べ物は好きじゃないものは出してしまう。ポケットに食べ物を入れて何もしていないといい張る。

介護者である家族の気持ち

家を空けないために妻が家にいる。本人には寝ていてもらった方がよいと思っている。家族の気持ちとしては、他の家の人に迷惑をかけたくない。子供だと思って扱わないと、毎日だとかつとすることがある。嫁は今でも介護において、抵抗がまだある。しかし、親なので仕方がないと思っている。施設に預けるとなると経済的な面を考えなければならないので、できればサービスの利用をもう1、2日増やしてほしいという希望がある。

虐待の種類について

このケースは、痴呆のともなう問題行動、主に徘徊、収集癖、性的迷惑行為があることに対し、家族が感じる介護に対する身体的・精神的な負担が大きな問題となっている。しかし、対応策として、家に施錠を行い、火など扱わせないようにするなど、結果的に本人の意向を取り入れる介護を行えていない状態が伺える。心理的虐待ともとらえることができる。

心理的虐待、経済的虐待

認定調査票（特記事項）

1 麻痺・拘縮に関連する項目についての特記事項

1-1 麻痺等の有無, 1-2 関節の動く範囲の制限の有無

()

()

()

2 移動等に関連する項目についての特記事項

2-1 寝返り, 2-2 起き上がり, 2-3 両足がついた状態での座位保持, 2-4 両足がつかない状態での座位保持, 2-5 両足での立位保持, 2-6 歩行, 2-7 移乗

(2-4) 背中を支えてもらえばできる

()

()

3 複雑な動作等に関連する項目についての特記事項

3-1 立ち上がり, 3-2 片足での立位保持, 3-3 一般家庭用浴槽の出入り, 3-4 洗身

()

()

()

4 特別な介護等に関連する項目についての特記事項

4-1 じょくそう, 4-2 片手胸元持ち上げ, 4-3 嚔下, 4-4 尿意・便意, 4-5 排尿後の後始末, 4-6 排便後の後始末, 4-7 食事摂取

(4-1) 両足に水虫ある

(4-5) 便器のよごれがあり家族が掃除をする

()

()

5 身の回りの世話等に関連する項目についての特記事項

5-1 清潔, 5-2 衣服着脱, 5-3 介護側の指示への反応, 5-4 薬の内服, 5-5 居室の掃除, 5-6 金銭の管理, 5-7 ひどい物忘れ, 5-8 周囲への無関心

(5-1) ア, イ, ウ 毎日する習慣はないが、汚れた時や気が向いた時、自分でする。

(5-1) エ 自分では全くする気がなくデイサービス時、切ってもら

()

()

()

()

6 コミュニケーションに関連する項目についての特記事項

6-1 視力, 6-2 聴力, 6-3 意思の伝達, 6-4 指示への反応, 6-5 理解

(6-5) ア デイサービスに行く日を楽しみにしている。

(6-5) イ, エ, カ 生年月日、名前、所番地をいえる

(6-5) ウ 寝ていた

(6-5) オ 「これからお正月になるな」と

()

7 問題行動に関連する項目についての特記事項

7 行動

(ウ, オ) 日中、夜間に限らず独語があり泣いたり笑ったりし妻を起こしたりする。

(ケ) 排泄後、寝巻きへの飛び跳ねなどあり着替えをすすめてもせず家族が着せ様としても手を払い

のけたり、「うるさい」「いやだ」と言ったりする。

(コ) だまって家を出てしまい、隣の畑のものを食べたり、近所の家に入ったりする。

(セ) デイサービス時、他人のおやつをとって食べる。

(ソ) 以前、火の不始末があり、タバコをやめさせようとしたが、紙をまるめて火をつけたり、割り箸に火をつけたりしたので、1日の本数を決め、喫煙中は監視をしている。

(テ) 外で排尿しペニスを出したまま歩いてしまう。

8 特別な医療についての特記事項

8 特別な医療

(その他) 朝、夕、1日2回インシュリンを介護者が注射している。

()

()

最終診察日 平成11年11月18日

意見書作成回数 初回

他科受診の有無 無し

1. 傷病に関する意見

(1) 診断名（特定疾病または障害の直接の原因となっている傷病名については1.に記入）及び発症年月日

1. <u>老年痴呆</u>	発症年月日 平成9年頃
2. _____	発症年月日
3. _____	発症年月日

(2) 症状としての安定性 安定

(3) 介護の必要の程度に関する予後の見通し 悪化

(4) 障害の直後の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を含む治療内用

（最近6ヶ月以内に変化のあったもの 及び 特定疾病についてはその診断の根拠等について記入）

平成9年頃より易怒性、物を盗む等の問題行動あり。以後徐々に進行している。

2. 特別な医療（過去14日間以内に受けた医療のすべてにチェック）

処置内用

特別な対応

失禁への対応

3. 心身の状態に関する意見

(1) 日常生活の自立度等について

- ・ 障害老人の日常生活自立度（寝たきり度） J2
- ・ 痴呆性老人の日常生活自立度 IV

(2) 理解および記憶

- ・ 短期記憶 問題あり
- ・ 日常の意思決定を行なうための認知能力 判断できない
- ・ 自分の意思の伝達能力 具体的要求に限られる
- ・ 食事 自立ないし何とか自分で食べられる

(3) 問題行動の有無（該当する項目すべてチェック）

有

→ 徘徊・火の不始末・性的問題行動

(4) 精神・神経症状の有無

- 有 (症状名 失見当識)
(5) 利き腕 (右) 体重 = 63 kg 身長 = 169 cm

4. 介護に関する意見

- (1) 現在、発生の可能性が高い病態とその対処方針
(2) 医学的管理の必要性 (特に必要性の高いものには下線を引いて下さい)
短期入所療養看護・訪問看護
(3) 介護サービス (入浴サービス、訪問看護等)
・ 血圧について 特になし
・ 嚥下について 特になし
・ 摂食について あり
(摂食についてむらがあり、食べ物を隠す等の行為あり)
・ 移動について 特になし
・ その他
(4) 感染症の有無 (有の場合は具体的に記入して下さい)
無

5. その他特記すべき事項

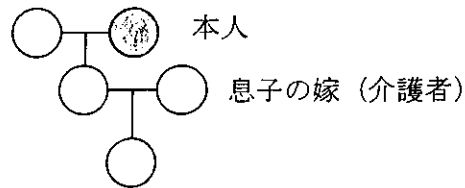
要介護認定に必要な医学的なご意見等をご記載して下さい。なお、専門医等に別途意見を求めた場合はその内容、結果も記載して下さい。(情報提供者や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。)

経過、画像所見より、アルツハイマー型老年痴呆を考えます。

問題点としては、性的問題行動 (家人 (女性) に対し身体をさわる、性器をいじる等)、物を盗む、徘徊、夜間の独語等あり。保持的に、精神病院等使用の必要が出てくる可能性高い。

事例ケース 2

家族構成



痴呆症状あり（要介護 1→2：脳梗塞）、障害老人の日常生活自立度（寝たきり度）は J2 で、痴呆性老人の日常生活自立度は IV である。介護者：息子の嫁。家は商売を営んでおり、本人は、急な階段がある家の二階に住んでいる。元役場職員、昔は外国旅行等にも行った経験（40 年代はじめ）がある。今いる二階の部屋で、老人会の書道教室を行い自分が字を教えていた。昔から自分の言うことは曲げない性格であった。次第に物忘れが始まり、自分の行っている書道教室の人の作品の出し忘れなどが出現。

現在の本人の状態

肌の色もよく、よく会話する。内容は、正確な事もあれば、不正確な事もある。（本人との面接より）食欲がよくあり、出されたものは、なんでも食べる。風邪もひかない。また、味は自分でわかる（文句を言う、自分で塩をかける等）。昔のことはよく覚えているが、直近のことはよく覚えていない。風呂が好きである。（20 分くらい入る事がある。）風呂から出てくるとふらふらと倒れることがあった。

痴呆の症状が現れ始めたとき、夜起きてきて階段を下り、どこかに行くと突然言いだす。お風呂に入るのを忘れる。着替えが見守り必要となる。年齢がその日によって違う。お風呂で排泄をしてしまう。等が表出するようになった。普段は腰が痛いというが、階段は降りる。しかし、医者は別に悪くないという。

現状の介護とその対応

以前は書道教室を行っていた関係もあり、普段、本人に会いに来る人がない。夜中に活動的になる。例えば、1人で荷物を積んだり下ろしたり、うろうろする。

しかし、昼間デイサービスを利用していると夜は静かになる。家族の対応として、夜階段を下りてくるので最近夜は、外から鍵を閉めている。週 2 回のデイサービスを利用し、本人も人がたくさんいるので楽しんでいる。介護者もデイサービス等のサービスがあればいいと思っている。火災防止のため、たばこは介護者が買わないようにしている。また、本人の性格のせいかヘルパーが来てもらうのを拒む。薬の服用は行っていない。

申し訳ないと本人が思うせいか、排せつで布団をよごした際、自分で布団を干している。介護者（嫁）が怒っても聞いていないことが度々である。また、排泄のせいか部屋には異臭が漂っている。介護者はあまり気にしていないようであった。

介護者である家族の気持ち

施設よりもあの部屋にいる事を本人が望んでいるのでそのままにしておきたい。(施設には入れない。) 少しお金を払っても、サービスを利用したい。(週 2,3 回はあってほしい。) 家族としては、夜中寝てもらおうと楽である。

虐待の種類について

このケースも、痴呆のともなう問題行動、主に徘徊に対し、家族が介護サービスを利用することで、介護に対する身体的・精神的な負担を回避している。しかし、対応策として、本人を2階の部屋に居住させ、施錠を行い、火など扱わせないようにするなど、この場合も結果的に本人の意向を取り入れる介護を行えていない状態が伺える。また、排泄の後始末等においても介護が完全ではないことが明らかである。

意図的放任、無意図的放任、意図的自己放任、無意図的自己放任

認定調査票（特記事項）

1 麻痺・拘縮に関連する項目についての特記事項

1-1 麻痺等の有無, 1-2 関節の動く範囲の制限の有無

()

()

()

2 移動等に関連する項目についての特記事項

2-1 寝返り, 2-2 起き上がり, 2-3 両足がついた状態での座位保持, 2-4 両足がつかない状態での座位保持, 2-5 両足での立位保持, 2-6 歩行, 2-7 移乗

(2-4) 背もたれがあればできる。

(2-6) 歩行時、腰部痛あり。時々、冷湿布自分で貼っている。

()

3 複雑な動作等に関連する項目についての特記事項

3-1 立ち上がり, 3-2 片足での立位保持, 3-3 一般家庭用浴槽の出入り, 3-4 洗身

(3-2) 体幹を支えてあげればできる。

(3-3) デイサービスで週2回入るが、その日も含めて毎日入る。

()

4 特別な介護等に関連する項目についての特記事項

4-1 じょくそう, 4-2 片手胸元持ち上げ, 4-3 嚔下, 4-4 尿意・便意, 4-5 排尿後の後始末, 4-6 排便後の後始末, 4-7 食事摂取

(4-5) 頻度としてはトイレでできているが、尿のこぼしや、モレがあり、Dパンツを一度だけはいてみたが自分で外してしまう。布団の上でも排尿し、全部取り替えることもある。シーツ下におねしよシーツを敷くが、自分で取り外して放り投げてしまう。

(4-6) 尻の拭き残しがあるが、そのままパンツをはき、汚れ物を家族が洗う。

()

()

5 身の回りの世話等に関連する項目についての特記事項

5-1 清潔, 5-2 衣服着脱, 5-3 介護側の指示への反応, 5-4 薬の内服, 5-5 居室の掃除, 5-6 金銭の管理, 5-7 ひどい物忘れ, 5-8 周囲への無関心

(5-2) 裏, 表, 右, 左関係なしに着てしまい、注意や声かけをしても直さないで、そのままにしておくこともある。

(5-4) 用意すれば自分で飲める。

(5-5) ご飯を食べた事も忘れてしまう。

()

()

()

6 コミュニケーションに関連する項目についての特記事項

6-1 視力, 6-2 聴力, 6-3 意思の伝達, 6-4 指示への反応, 6-5 理解

(6-5) ア 足腰を鍛えるため階段の昇り下りを午前、午後している。

(6-5) ウ 新聞を読んでいたと。

(6-5) オ 「今は、秋冷の候も過ぎてしまった」と。

(カ) 二階の自分の部屋が一番いいと。

()

7 問題行動に関連する項目についての特記事項

7 行動

(ア) 「眼鏡を〇が隠しか渡さない」と。

(ウ) 「〇がさっき来たのにいなくなったから連れて来い」と。

(オ) 夜中に起き出して、一階に来て、皆を起こしてまわる。

(カ, ク, ケ) 機嫌が悪いと大声を出し手を払いのけたりする。

(キ) 夜遅く、テレビの音を最大限にして、近所から苦情がくる。

(ス, コ) 家人にだまって通りに出てしまい、近所の家に入ってしまったたりする。

(タ) テレビや時計を壊して、買い替えが2, 3年に1回。

(チ) 入浴後、バスマットに放便し、バスタオルをかけておく。

(ソ) タバコを1日20本位吸い、じゅうたん、布団の焼けこげが至る所にある。

8 特別な医療についての特記事項

8 特別な医療

(その他) 11月にデイサービス中、顔面蒼白、意識不明となり近医で精密検査したが血圧↓気味だ
け。他は、高齢によるもので、心配はないと言われた。

最終診察日 平成11年11月25日

意見書作成回数 初回

他科受診の有無 無

1. 傷病に関する意見

(1) 診断名(特定疾病または障害の直接の原因となっている傷病名については1.に記入)及び発症年月日

<u>1. 老人性痴呆症</u>	発症年月日 平成9年
<u>2. 脳梗塞</u>	発症年月日 平成9年
<u>3. 変形性脊椎症</u>	発症年月日 平成9年

(2) 症状としての安定性 安定

(3) 介護の必要の程度に関する予後の見通し 不変

(4) 障害の直後の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を含む治療内用

(最近6ヶ月以内に変化のあったもの 及び 特定疾病についてはその診断の根拠等について記入)

2. 特別な医療(過去14日間以内に受けた医療のすべてにチェック)

処置内用

特別な対応

失禁への対応

3. 心身の状態に関する意見

(2) 日常生活の自立度等について

- ・ 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度) J2
- ・ 痴呆性老人の日常生活自立度 IV

(2) 理解および記憶

- ・ 短期記憶 問題あり
- ・ 日常の意思決定を行なうための認知能力 判断できない
- ・ 自分の意思の伝達能力 具体的要求に限られる
- ・ 食事 自立ないし何とか食べられる

(3) 問題行動の有無(該当する項目すべてチェック)

有

→ 幻視・幻聴, 妄想, 昼夜, 徘徊, 火の不始末

(4) 精神・神経症状の有無

有 (症状名 痴呆症)

- (5) 利き腕(右) 体重 = k g 身長 = c m
失調・不随意運動 ・体幹 右, 左

4. 介護に関する意見

- (1) 現在、発生の可能性が高い病態とその対処方針

尿失禁, 徘徊, 痛み

- (2) 医学的管理の必要性(特に必要性の高いものには下線を引いて下さい)

短期入所療養介護, 訪問介護, 通所リハビリテーション

- (3) 介護サービス(入浴サービス, 訪問看護等)

- ・ 血圧について 特になし
- ・ 嚥下について 特になし
- ・ 摂食について 特になし
- ・ 移動について 特になし
- ・ その他

- (4) 感染症の有無(有の場合は具体的に記入して下さい)

無

5. その他特記すべき事項

要介護認定に必要な医学的なご意見等をご記載して下さい。なお、専門医等に別途意見を求めた場合はその内容、結果も記載して下さい。(情報提供者や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。)

杖歩行だが、痴呆の為、たえず注意、監視が必要です。